

第2期

運用報告書(全体版)

高成長ASEAN小型株式ファンド

【2024年8月26日決算】

受益者の皆様へ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。
皆様の「高成長ASEAN小型株式ファンド」は、2024年8月26日に第2期決算を迎えましたので、期中の運用状況ならびに決算のご報告を申し上げます。
今後とも、一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

SBI 岡三アセットマネジメント

〒104-0031 東京都中央区京橋2-2-1

お問い合わせは弊社投信営業部へ
フリーダイヤル ☎0120-048-214 (営業日の9:00~17:00)
お取引内容につきましては、購入された販売会社にお問い合わせください。

【ホームページ】

<https://www.sbiokasan-am.co.jp>

※アクセスにかかる通信料はお客様のご負担となります。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信/海外/資産複合	
信託期間	2023年9月27日から2045年8月25日までです。	
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主として高成長が期待されるアセアン諸国（インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア等）の取引所に上場している株式（これに準ずるものを含みます。）およびREITのうち、小型の株式およびREITを中心に投資し、投資信託財産の成長を目指して運用を行います。 実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。	
主要投資対象	当ファンド	マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）およびマネー・リクイディティ・マザーファンドを主要投資対象とします。
	マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）	マニユライフ・ASEAN小型株式マザーファンド受益証券への投資を通じて、アセアン諸国（インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア等）の金融商品取引所に上場されている小型株式を主要投資対象とします。
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。 株式への直接投資は行いません。 外貨建資産への直接投資は行いません。	
分配方針	年2回、2月および8月の各月の26日（休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、原則として、以下の方針に基づき、収益分配を行います。 分配対象収益の範囲は、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。繰越分を含めた経費控除後の配当等収益には、マネー・リクイディティ・マザーファンドの配当等収益のうち、投資信託財産に帰属すべき配当等収益を含むものとします。 分配金額は、分配対象収益の範囲内で、委託会社が基準価額水準等を勘案して決定します。 分配可能額が少額の場合や基準価額水準によっては、収益分配を行わないことがあります。	

○設定以来の運用実績

決算期	基準価額			MSCI AC ASEAN Small Cap Index (配当込み) [円換算後] (参考指数)		債 組 入 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 率	純 資 産 額
	(分配落)	税 込 分 配	み 金 騰 落	期 騰 落	中 率					
(設定日)	円	円	%	ポイント	%	%	%	%	百万円	
2023年9月27日	10,000	—	—	222,887.27	—	—	—	—	2,137	
1期(2024年2月26日)	10,237	0	2.4	223,497.66	0.3	0.2	97.7	97.7	7,375	
2期(2024年8月26日)	10,129	0	△1.1	227,349.80	1.7	0.2	98.1	98.1	7,204	

(注) 基準価額および分配金(税引前)は1万口当たり、基準価額の騰落率は分配金(税引前)込み。

(注) 設定日の基準価額および純資産総額は当初設定元本。

(注) MSCI AC ASEAN Small Cap Index (配当込み) [円換算後] は当ファンドの参考指数であり、ベンチマークではありません。

MSCI AC ASEAN Small Cap Index (配当込み) [円換算後] は当該日前営業日の現地終値に為替レート(対顧客電信売買相場の当日(東京)の仲値)を乗じて当社が算出しています。

(注) 当ファンドはマザーファンドを組み入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基準価額		MSCI AC ASEAN Small Cap Index (配当込み) [円換算後] (参考指数)		債 組 入 比	券 率	投 資 組 入 比	信 託 率
	騰 落 率	騰 落 率						
(期首)	円	%	ポイント	%	%	%	%	%
2024年2月26日	10,237	—	223,497.66	—	0.2	97.7	97.7	97.7
2月末	10,173	△0.6	221,882.67	△0.7	0.2	98.1	98.1	98.1
3月末	10,218	△0.2	225,203.15	0.8	0.2	98.0	98.0	98.0
4月末	10,338	1.0	229,836.69	2.8	0.2	97.8	97.8	97.8
5月末	10,326	0.9	235,746.21	5.5	0.2	97.4	97.4	97.4
6月末	10,352	1.1	235,294.28	5.3	0.2	98.1	98.1	98.1
7月末	10,204	△0.3	230,056.50	2.9	0.1	97.9	97.9	97.9
(期末)								
2024年8月26日	10,129	△1.1	227,349.80	1.7	0.2	98.1	98.1	98.1

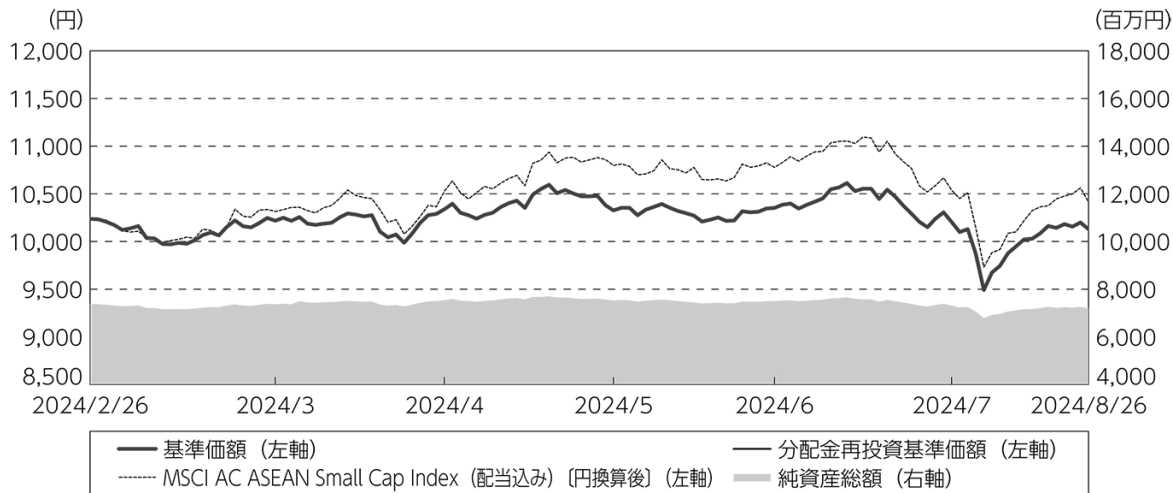
(注) 騰落率は期首比。

MSCI指数はMSCI Inc. が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc. に帰属します。またMSCI Inc. は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

運用経過

期中の基準価額等の推移

(2024年2月27日～2024年8月26日)



期首：10,237円

期末：10,129円 (既払分配金(税引前)：0円)

騰落率：△ 1.1% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税引前)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 参考指数は、MSCI AC ASEAN Small Cap Index (配当込み) [円換算後] です。
- (注) 分配金再投資基準価額および参考指数は、期首(2024年2月26日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドの主要投資対象である「マニュライフ・ASEAN小型株式ファンド(適格機関投資家専用)」における主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・国別では、インドネシアやマレーシア、フィリピンで保有する銘柄がプラスに寄与しました。
- ・セクター別では、金融セクターで保有する銘柄の株価が上昇し、プラスに寄与しました。
- ・個別銘柄では、インドネシアの建設会社TOTAL BANGUN PERSADA(資本財・サービス)やフィリピンの商業銀行METROPOLITAN BANK & TRUST(金融)などの株価上昇がプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・国別では、タイで保有する銘柄がマイナスに影響しました。
- ・セクター別では、素材、生活必需品やヘルスケアセクターで保有する銘柄の株価が下落し、マイナスに影響しました。
- ・個別銘柄では、タイの持株会社EASTERN POLYMER GROUP（素材）やタイの病院チェーンBANGKOK CHAIN HOSPITAL（ヘルスケア）などの株価下落がマイナスに影響しました。

投資環境

(2024年2月27日～2024年8月26日)

アセアン株式市場は期中に上昇する展開となりました。米国の金融政策に関する思惑が行き来する展開となったものの、アセアン諸国の堅調な経済環境を背景に概ね堅調に推移しました。2024年7月中旬以降は米国の景気後退懸念の影響を受けて株価は一時的に下落しましたが、米国の長期金利低下を背景とした世界的な株高の影響を受けて株価は8月上旬以降上昇に転じました。国別では、金利上昇を背景とした金融大手の堅調な企業業績などを受けてシンガポール株式が上昇しました。一方で、インドネシア株式は下落しました。中央銀行の予想外の利上げや景気鈍化懸念の高まりなどが株価下落要因となりました。

国内短期金融市場では、日銀が2024年3月の金融政策決定会合においてマイナス金利政策の解除を決定したことから、1年国債利回りが徐々に上昇する展開となりました。1年国債利回りは5月以降、0.1%～0.2%台で推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

(2024年2月27日～2024年8月26日)

<高成長ASEAN小型株式ファンド>

「マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）」、「マネー・リクイディティ・マザーファンド」を主要投資対象とし、「マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行いました。

○マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）

主要投資対象とする「マニユライフ・ASEAN小型株式マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に維持しました。マザーファンドにおいては、主としてアセアン諸国に籍を置き、アセアン諸国の金融商品取引所に上場されている株式等（DR（預託証券）を含みます。）およびREITの中から、小型株式を中心に厳選投資を行い、投資信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行いました。個別銘柄選択については、アセアン各国の企業調査担当者（アナリスト）による徹底した深掘調査を基としたボトム・アップ・アプローチにより、魅力的な投資機会を有する銘柄の発掘に努めました。アセアン諸国では、人口の増加や多様化、所得増加が見込まれることから、その恩恵を享受すると考えられる不動産や生活必需品セクターに注目し、高位の投資比率としました。

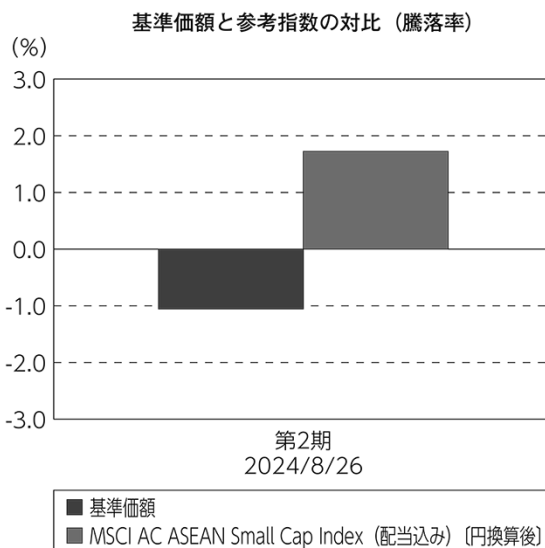
○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2024年2月27日～2024年8月26日)

当ファンドは特定のベンチマークを設けておりませんが、当ファンドの基準価額の騰落率は、参考指数としているMSCI AC ASEAN Small Cap Index（配当込み）〔円換算後〕の騰落率を2.8%下回りました。



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税引前）込みです。

(注) 参考指数は、MSCI AC ASEAN Small Cap Index（配当込み）〔円換算後〕です。

分配金

(2024年2月27日～2024年8月26日)

当ファンドは、毎年2月26日および8月26日（それぞれ休業日の場合は翌営業日）に決算を行い、繰越分を含めた経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象収益の範囲として分配を行います。分配金額は、基準価額水準等を勘案して決定します。

当期の分配につきましては、見送りとさせていただきます。

なお、収益分配に充てなかった留保益につきましては、運用の基本方針と同一の運用を行います。

(単位：円、1万口当たり・税引前)

項 目	第2期
	2024年2月27日～ 2024年8月26日
当期分配金 (対基準価額比率)	— —%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	294

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税引前）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

アセアン株式市場については、世界経済の成長ペースが小幅に鈍化することが想定されるなか、アセアンの経済成長は2025年も堅調に推移する見通しであり、グローバルでの相対的な投資妙味が高まると考えます。一方、株式市場のテールリスク（発生確率は低いものの、発生することで想定外の急騰・急落を招くリスク）として、地政学リスクには注意を払う必要があると考えます。

<高成長ASEAN小型株式ファンド>

「マニュライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）」を高位に組み入れて運用を行います。

○マニュライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）

主要投資対象とする「マニュライフ・ASEAN小型株式マザーファンド」受益証券の組入比率を高位に保ち、信託財産の中長期的な成長を目指して運用を行う方針です。

ポートフォリオではアセアン特有の構造的変化によって業績面で恩恵を受ける企業に着目しています。具体的には、人口増加や若年層を中心とした所得増加などに伴う個人消費の活性化から、消費関連企業などの投資妙味が高いと考えます。当ファンドでは、徹底した銘柄の深掘調査により、財務健全性と成長性を兼ね備えたハイクオリティなアセアン小型株式に厳選投資を行う方針です。

実質組入外貨建資産につきましては、運用の基本方針に則り、為替ヘッジは行わない方針です。

○マネー・リクイディティ・マザーファンド

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2024年2月27日～2024年8月26日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円	%	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(17)	(0.164)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(42)	(0.405)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.011)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) そ の 他 費 用	1	0.007	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(監 査 費 用)	(1)	(0.007)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.000)	その他は、金銭信託支払手数料
合 計	61	0.587	
期中の平均基準価額は、10,268円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

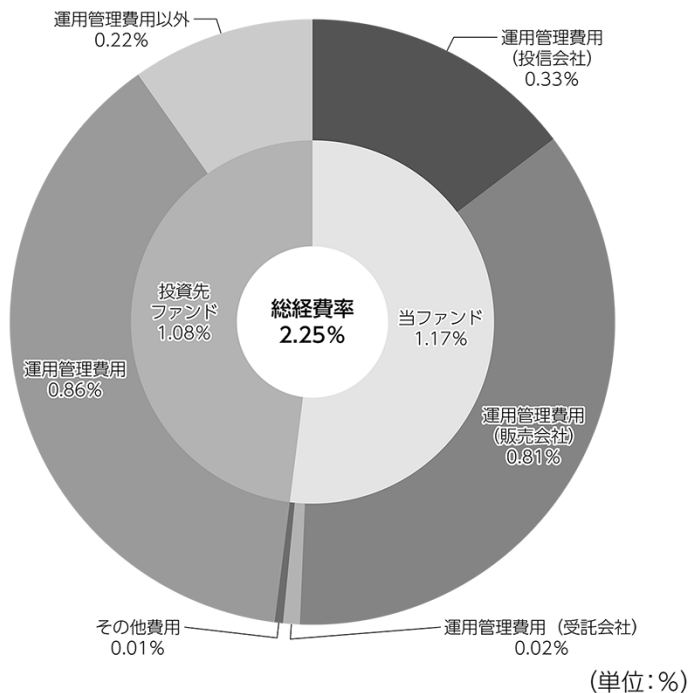
(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.25%です。



総経費率(①+②+③)	2.25
①当ファンドの費用の比率	1.17
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.86
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.22

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年2月27日～2024年8月26日)

投資信託証券

銘柄		買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
国内	マニュライフ・ASEAN小型株式ファンド(適格機関投資家専用)	196,593,948	202,000千円	295,955,066	309,000千円

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未满是切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年2月27日～2024年8月26日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年8月26日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄		期首(前期末)	当期末		
		口数	口数	評価額	比率
	マニュライフ・ASEAN小型株式ファンド(適格機関投資家専用)	7,029,762,025	6,930,400,907	7,066,236千円	98.1%
	合計	7,029,762,025	6,930,400,907	7,066,236	98.1

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 口数・評価額の単位未满是切捨て。

親投資信託残高

銘柄		期首(前期末)	当期末	
		口数	口数	評価額
	マネー・リクイディティ・マザーファンド	14,713千口	14,713千口	14,700千円

(注) 口数・評価額の単位未满是切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年8月26日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 7,066,236	% 97.4
マネー・リクイディティ・マザーファンド	14,700	0.2
コール・ローン等、その他	170,667	2.4
投資信託財産総額	7,251,603	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年8月26日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	7,251,603,523
コール・ローン等	170,665,518
投資信託受益証券(評価額)	7,066,236,764
マネー・リクイディティ・マザーファンド(評価額)	14,700,338
未収利息	903
(B) 負債	47,332,261
未払解約金	3,896,787
未払信託報酬	42,949,312
その他未払費用	486,162
(C) 純資産総額(A-B)	7,204,271,262
元本	7,112,305,279
次期繰越損益金	91,965,983
(D) 受益権総口数	7,112,305,279口
1万口当たり基準価額(C/D)	10,129円

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、1,0129円です。
 (注) 当ファンドの期首元本額は7,204,266,984円、期中追加設定元本額は322,592,693円、期中一部解約元本額は414,554,398円です。

○損益の状況 (2024年2月27日～2024年8月26日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	55,443
受取利息	56,512
支払利息	△ 1,069
(B) 有価証券売買損益	△ 35,456,384
売買益	7,182,653
売買損	△ 42,639,037
(C) 信託報酬等	△ 43,436,294
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 78,837,235
(E) 前期繰越損益金	200,344,347
(F) 追加信託差損益金	△ 29,541,129
(配当等相当額)	(9,064,190)
(売買損益相当額)	(△ 38,605,319)
(G) 計(D+E+F)	91,965,983
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	91,965,983
追加信託差損益金	△ 29,541,129
(配当等相当額)	(9,064,293)
(売買損益相当額)	(△ 38,605,422)
分配準備積立金	200,346,684
繰越損益金	△ 78,839,572

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
 (注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) 収益分配金

決算期	第2期
(a) 配当等収益(費用控除後)	0円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後、繰越欠損金補填後)	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	9,064,293円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	200,346,684円
分配対象収益(a+b+c+d)	209,410,977円
分配対象収益(1万口当たり)	294円
分配金額	0円
分配金額(1万口当たり)	0円

＜お知らせ＞

ファンドは、もとよりNISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」の基準を満たしており、投資信託協会への届出も2023年中に完了しております。今般、NISAの「成長投資枠(特定非課税管理勘定)」対象ファンドであることを、より識別しやすくするために約款に所要の整備を行いました。
 (実施日: 2024年5月24日)

用語解説

○資産、負債、元本及び基準価額の状況は、期末における資産、負債、元本及び基準価額の計算過程を表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
資産	ファンドが保有する財産の合計です。
コール・ローン等	金融機関向けの安全性の高い短期貸付運用などの残高です。
各種有価証券等(評価額)	組入れた株式・債券・ファンドなどの評価金額です。
未収入金	入金が予定されている有価証券の売却代金などです。
未収配当金	入金が予定されている株式の配当金等です。
未収利息	入金が予定されているコール・ローン等の利息や債券の利息の合計です。
負債	支払いが予定されている金額の合計です。
未払収益分配金	期末時点で支払いが予定されている収益分配金です。
未払解約金	支払いが予定されている解約金です。
未払信託報酬	支払いが予定されている信託報酬の額です。
その他未払費用	支払いが予定されている監査費用、その他の費用です。
純資産総額(資産－負債)	ファンドが保有する財産の合計から支払いが予定されている金額の合計を差し引いたものです。
元本	ファンド全体の元本残高です。
次期繰越損益金	純資産総額と元本の差額(翌期に繰り越す損益金の合計額)です。
受益権総口数	受益者が保有する受益権口数の合計です。
1(万)口当たり基準価額	1(万)口当たりのファンドの時価です。

用語解説

○損益の状況は、期中にファンドがどのような収益や損失を計上したかを表しています。主な項目の説明は次の通りです。

項目	説明
配当等収益	ファンドが受取った配当金・利息等の合計です。
受取配当金	保有する株式等の配当金等です。
受取利息	債券、コール・ローン等の利息等です。
有価証券売買損益	有価証券の売買損益と期末の評価損益の合計額です。
売買益	売買益と期末評価益の合計です。
売買損	売買損と期末評価損の合計です。
信託報酬等	信託報酬のほか保管費用、監査費用、その他の費用と、それに掛かる消費税等相当額です。
当期損益金	当期における収支合計です。
前期繰越損益金	前期分の分配準備積立金と繰越損益金の合計額から当期中の解約に対する持分を控除した金額です。
追加信託差損益金	受益者がファンドに払い込んだ金額と元本との差額です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
計	収益分配前の期中の収支の総合計です。
収益分配金	期中の分配可能額から受益者に支払われる分配金です。
次期繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の合計です。
追加信託差損益金	翌期に繰り越す追加信託差損益金です。
(配当等相当額)	配当等に相当する額です。
(売買損益相当額)	売買損益に相当する額です。
分配準備積立金	翌期に繰り越す分配準備積立金の額です。
繰越損益金	翌期に繰り越す損益金の額です。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

（2024年8月26日現在）

<マネー・リクイディティ・マザーファンド>

下記は、マネー・リクイディティ・マザーファンド全体（316,664千口）の内容です。

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区 分	当 期 末							
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残存期間別組入比率			
					5年以上	2年以上	2年未満	
	千円	千円	%	%	%	%	%	%
国債証券	25,000 (25,000)	24,997 (24,997)	7.9 (7.9)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	7.9 (7.9)
特殊債券 (除く金融債)	268,000 (268,000)	268,207 (268,207)	84.8 (84.8)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	84.8 (84.8)
合 計	293,000 (293,000)	293,205 (293,205)	92.7 (92.7)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	92.7 (92.7)

(注) ()内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、当ファンドが組み入れているマザーファンドの純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末			
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
国債証券	%	千円	千円	
第1195回国庫短期証券	—	25,000	24,997	2024/11/20
小 計		25,000	24,997	
特殊債券(除く金融債)				
第35回政府保証日本政策金融公庫債券	0.45	45,000	45,047	2025/3/14
第26回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	0.466	30,000	30,032	2024/12/12
第227回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.544	15,000	15,006	2024/9/30
第229回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.539	20,000	20,015	2024/10/31
第234回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.466	20,000	20,024	2024/12/27
第236回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.32	20,000	20,020	2025/1/31
第6回政府保証地方公共団体金融機構債券(8年)	0.001	20,000	19,999	2024/9/27
第11回政府保証地方公共団体金融機構債券(4年)	0.001	20,000	19,999	2024/8/28
第65回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.539	43,000	43,032	2024/10/16
第69回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.414	35,000	35,028	2025/2/17
小 計		268,000	268,207	
合 計		293,000	293,205	

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型／海外／株式	
信託期間	2023年9月8日から無期限です。	
運用方針	主としてマニユライフ・ASEAN小型株式マザーファンド（以下「マザーファンド」といいます。）受益証券に投資し、信託財産の中長期的な成長をめざして運用を行います。	
主な投資対象	ベビードファンド	主として「マニユライフ・ASEAN小型株式マザーファンド」の受益証券を投資対象とします。
	マザーファンド	アセアン諸国（インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア等）の金融商品取引所に上場されている小型株式を主要投資対象とします。
マザーファンドの運用方法	運用指図にかかる権限をマニユライフ・インベストメント・マネジメント（HK）リミテッドに委託します。	
主な投資制限	ベビードファンド	①株式への実質投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への実質投資割合には制限を設けません。 ③単一国への実質投資割合は40%までとします。
	マザーファンド	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③単一国への投資割合は40%までとします。
分配方針	毎決算時（毎年7月10日。ただし、休業日の場合は翌営業日とします。）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。 ①分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。 ②収益分配金額は、委託者が基準価額の水準・市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合等には、分配を行わないことがあります。 ③留保益（収益分配に充てず信託財産内に留保した利益）については、特に制限を設けず運用の基本方針に基づき運用を行います。	

マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド (適格機関投資家専用)

運用のご報告

第1期（決算日 2024年7月10日）

－受益者のみなさまへ－

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「マニユライフ・ASEAN小型株式ファンド（適格機関投資家専用）」は、このたび、第1期の決算を行いました。

ここに、第1期の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

マニユライフ・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-1 丸の内トラストタワーN館

お問い合わせ先

サポートダイヤル：03-6267-1901

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

ホームページアドレス：www.manulifeim.co.jp/

■設定以来の運用実績

決算期	基準価額			参考指数		株式組入比率	純資産総額
	(分配前)	税 分 配 金	期 騰 落 率		期 騰 落 率		
(設定日) 2023年9月8日	円 10,000	円 —	% —	—	% —	% —	百万円 0.1
1期(2024年7月10日)	10,631	0	6.3	10,823	8.2	95.8	7,476

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万口当たり、騰落率は分配金込みで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC ASEAN Small Cap Index（円ベース、配当込み、税引き前）です。当参考指数は、2023年9月27日を10,000として指数化したものです。

(注5) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額		参考指数		株式組入比率
		騰 落 率		騰 落 率	
(設定日) 2023年9月8日	円 10,000	% —	—	% —	% —
9月末	10,001	0.0	9,946	△0.5	—
10月末	9,641	△3.6	9,344	△6.6	91.0
11月末	9,817	△1.8	9,725	△2.7	95.3
12月末	9,851	△1.5	9,743	△2.6	96.5
2024年1月末	10,031	0.3	9,832	△1.7	94.5
2月末	10,184	1.8	9,955	△0.5	95.6
3月末	10,241	2.4	10,104	1.0	95.9
4月末	10,374	3.7	10,312	3.1	95.1
5月末	10,370	3.7	10,577	5.8	96.6
6月末	10,407	4.1	10,557	5.6	94.9
(期 末) 2024年7月10日	10,631	6.3	10,823	8.2	95.8

(注1) 騰落率は設定日比です。（期末基準価額は分配金を含みます。）

(注2) 基準価額は1万口当たりです。

(注3) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC ASEAN Small Cap Index（円ベース、配当込み、税引き前）です。当参考指数は、2023年9月27日を10,000として指数化したものです。

(注4) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年9月8日~2024年7月10日)		
	金額	比率	
平均基準価額	10,091円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 信託報酬 （投信会社） （販売会社） （受託会社）	74円 (71) (1) (3)	0.738% (0.701) (0.009) (0.028)	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 ・委託した資金の運用の対価 ・運用のご報告等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価 ・運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 募集手数料	—	—	
(c) 売買委託手数料 （株式）	11 (11)	0.107 (0.107)	(c)売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(d) 有価証券取引税 （株式）	10 (10)	0.096 (0.096)	(d)有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(e) その他費用 （保管費用） （監査費用） （その他）	19 (18) (1) (0)	0.193 (0.181) (0.010) (0.002)	(e)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 ・その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	114	1.134	

- * 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。
- * 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。
- * 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。
- * 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■**売買及び取引の状況**（2023年9月8日から2024年7月10日まで）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンド	千口 7,218,606	千円 7,166,112	千口 236,103	千円 247,267

（注）単位未満は切り捨てております。

■**親投資信託の株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合**

項 目	当 期
	マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンド
(a) 期 中 の 株 式 売 買 金 額	9,991,849千円
(b) 期 中 の 平 均 組 入 株 式 時 価 総 額	6,448,100千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.54

（注）(b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

■**利害関係人との取引状況等**（2023年9月8日から2024年7月10日まで）

期中の利害関係人との取引状況

当ファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンド

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■**第一種金融商品取引業又は第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己の取引状況**

（2023年9月8日から2024年7月10日まで）

該当事項はありません。

■**自社による当ファンドの設定・解約状況**（2023年9月8日から2024年7月10日まで）

期首残高 (元 本)	当期設定 本 元	当期解約 本 元	期末残高 (元 本)	取引の理由
百万円 0.1	百万円 0.1	百万円 0.1	百万円 -	当初設定時における取得

■組入資産の明細（2024年7月10日現在）
親投資信託残高

項 目	当 期 末	
	口 数	評 価 額
マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンド	千口 6,982,503	千円 7,476,166

(注1) マザーファンドの2024年7月10日現在の受益権総口数は6,982,503千口です。

(注2) 口数・評価額の単位未満は切り捨てております。

■有価証券の貸付及び借入の状況（2024年7月10日現在）

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

（2024年7月10日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンド	千円 7,476,166	% 99.3
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	51,212	0.7
投 資 信 託 財 産 総 額	7,527,378	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産（7,432,801千円）の投資信託財産総額（7,569,847千円）に対する比率は98.2%です。

(注3) 外貨建資産は、当期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=161.55円、1シンガポールドル=119.59円、1マレーシアリングギット=34.3007円、1タイバーツ=4.43円、1フィリピンペソ=2.7637円、1インドネシアルピア=0.01円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当期末 2024年7月10日
(A) 資 産	7,527,378,950円
マニュアルフ・ASEAN小型株式 マザーファンド(評価額)	7,476,166,223
未 収 入 金	51,212,727
(B) 負 債	51,212,727
未 払 解 約 金	29,000,000
未 払 信 託 報 酬	21,947,477
そ の 他 未 払 費 用	265,250
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,476,166,223
元 本	7,032,735,057
次 期 繰 越 損 益 金	443,431,166
(D) 受 益 権 総 口 数	7,032,735,057口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,631円

(注1) 当ファンドの設定元本額は100,000円、期中追加設定元本額は7,226,355,973円、期中一部解約元本額は193,720,916円です。

(注2) 1口当たり純資産額は1.0631円です。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年9月8日 至 2024年7月10日
(A) 配 当 等 収 益	12,995円
そ の 他 収 益 金	12,995
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	547,279,531
売 買 益	557,906,678
売 買 損	△ 10,627,147
(C) 信 託 報 酬 等	△ 45,169,721
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	502,122,805
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 58,691,639
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 58,691,639)
(F) 計 (D+E)	443,431,166
(G) 収 益 分 配 金	0
次 期 繰 越 損 益 金(F+G)	443,431,166
追 加 信 託 差 損 益 金	△ 58,691,639
(配 当 等 相 当 額)	(7,357,700)
(売 買 損 益 相 当 額)	(△ 66,049,339)
分 配 準 備 積 立 金	502,122,805

(注1) 損益の状況の中で**(B)有価証券売買損益**は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で**(C)信託報酬等**には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で**(E)追加信託差損益金**とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) マザーファンドの投資信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、マザーファンドの純資産総額に対して年率0.38%以内の額を委託者報酬の中から支弁しております。

(注5) 収益分配金の計算過程は以下の通りです。
計算期間末における費用控除後の配当等収益(187,102,912円)、費用控除後の有価証券等損益額(315,019,893円)、および信託約款に規定する収益調整金(7,357,700円)より分配対象収益は509,480,505円(10,000口当たり724円)ですが、当期に分配した金額はありません。

※本運用報告書作成時点において、本計算期間に係るファンド監査は終了していません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

マニュアル・ASEAN小型株式マザーファンド

第1期

決算日 2024年7月10日

(計算期間：2023年9月8日～2024年7月10日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

決 算 日	毎年7月10日
運 用 方 針	①主として、アセアン諸国に籍を置き、アセアン諸国の金融商品取引所に上場されている株式等（DR（預託証券）を含みます。）およびREITの中から、小型株式を中心に厳選投資を行います。 ②株式およびREITの組入比率は、原則として高位を維持します。 ③組入外貨建資産については、原則として対円での為替ヘッジを行いません。 ④当初の設定日直後、大量の追加設定または解約が発生したとき、金融商品市況の急激な変化が発生または予想されるとき、償還の準備により資金化が必要なときなど、また信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。
主 な 投 資 対 象	アセアン諸国（インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、ベトナム、マレーシア等）の金融商品取引所に上場されている小型株式を主要投資対象とします。
主 な 投 資 制 限	①株式への投資割合には制限を設けません。 ②外貨建資産への投資割合には制限を設けません。 ③単一国への投資割合は40%までとします。

■設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率	純 資 産 額
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率		
(設 定 日) 2023年9月8日	円 10,000	% -	-	% -	% -	百万円 0.1
1 期 (2024年7月10日)	10,707	7.1	10,823	8.2	95.8	7,476

(注1) 設定日の基準価額は、設定時の価額です。

(注2) 設定日の純資産総額は、設定元本を表示しています。

(注3) 基準価額は1万口当たりで表示しています。

(注4) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC ASEAN Small Cap Index (円ベース、配当込み、税引き前) です。当参考指数は、2023年9月27日を10,000として指数化したものです。

■当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		参 考 指 数		株 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	
(設 定 日) 2023年9月8日	円 10,000	% -	-	% -	% -
9 月 末	10,005	0.1	9,946	△0.5	-
10 月 末	9,652	△3.5	9,344	△6.6	91.0
11 月 末	9,835	△1.7	9,725	△2.7	95.2
12 月 末	9,876	△1.2	9,743	△2.6	96.3
2024年1 月 末	10,065	0.7	9,832	△1.7	94.3
2 月 末	10,225	2.3	9,955	△0.5	95.3
3 月 末	10,290	2.9	10,104	1.0	95.9
4 月 末	10,431	4.3	10,312	3.1	95.0
5 月 末	10,435	4.4	10,577	5.8	96.4
6 月 末	10,479	4.8	10,557	5.6	94.6
(期 末) 2024年7月10日	10,707	7.1	10,823	8.2	95.8

(注1) 騰落率は設定日比です。

(注2) 基準価額は1万口当たりです。

(注3) 当ファンドの参考指数は、MSCI AC ASEAN Small Cap Index (円ベース、配当込み、税引き前) です。当参考指数は、2023年9月27日を10,000として指数化したものです。

■ 1万口当たりの費用明細

項目	当期		項目の概要
	(2023年9月8日~2024年7月10日)		
	金額	比率	
平均基準価額	10,129円	—	期中の平均基準価額（月末値の平均値）です。
(a) 売買委託手数料 （株式）	11円 (11)	0.106% (0.106)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) 有価証券取引税 （株式）	10 (10)	0.096 (0.096)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) その他費用 （保管費用） （その他）	19 (18) (0)	0.183 (0.181) (0.002)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 ・ 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び 資金の送金・資産の移転等に要する費用 ・ その他は、信託財産に関する租税、信託事務の処理に要する諸費用等
合計	40	0.385	

* 期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

* 各項目毎に円未満は四捨五入してあります。

* 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

■ 売買及び取引の状況（2023年9月8日から2024年7月10日まで）

株 式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外	シンガポール	百株 126,288 (-)	千シンガポールドル 20,992 (△ 30)	百株 24,611	千シンガポールドル 2,945
	マレーシア	164,978	千マレーシアリンギット 46,979	23,692	千マレーシアリンギット 8,844
	タイ	541,160	千タイバーツ 540,003	21,793	千タイバーツ 70,531
	フィリピン	67,625	千フィリピンペソ 233,624	7,885	千フィリピンペソ 43,238
国	インドネシア	1,908,312	千インドネシアルピア 180,767,804	527,174	千インドネシアルピア 56,541,801

(注1) 金額は受け渡し代金です。

(注2) 単位未満は切り捨てております。

(注3) () 内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

■ 株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	9,991,849千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	6,448,100千円
(c) 売 買 高 比 率(a)／(b)	1.54

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均です。

■利害関係人との取引状況等（2023年9月8日から2024年7月10日まで）

当期中における利害関係人との取引等はありません。

（注）利害関係人とは投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

■組入資産の明細（2024年7月10日現在）

外国株式

上場・登録株式

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(シンガポール・・・シンガポール市場)	百株	千シンガポールドル	千円	
SIA ENGINEERING CO LTD	4,477	1,061	126,890	運輸
COMFORTDELGRO CORP LTD	13,319	1,824	218,216	運輸
UNITED OVERSEAS BANK LTD	613	2,014	240,965	銀行
VENTURE CORP LTD	849	1,256	150,267	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FRASERS CENTREPOINT TRUST	11,414	2,442	292,110	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
RIVERSTONE HOLDINGS LTD	17,705	1,726	206,440	ヘルスケア機器・サービス
PARKWAYLIFE REAL ESTATE	1,977	697	83,459	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
DYNA-MAC HOLDINGS LTD	7,118	352	42,136	エネルギー
MAPLETREE INDUSTRIAL TRUST	8,779	1,834	219,425	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
SHENG SIONG GROUP LTD	15,427	2,298	274,892	生活必需品流通・小売り
RAFFLES MEDICAL GROUP LTD	19,999	2,019	241,559	ヘルスケア機器・サービス
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	101,677 11	17,529 -	2,096,363 <28.0%>
(マレーシア・・・クアラルンプール市場)		千マレーシアリンギット		
TIME DOTCOM BHD	8,631	4,419	151,577	電気通信サービス
HEINEKEN MALAYSIA BHD	2,702	5,917	202,970	食品・飲料・タバコ
KUALA LUMPUR KEPONG BHD	1,055	2,103	72,157	食品・飲料・タバコ
LPI CAPITAL BERHAD	5,347	6,640	227,790	保険
ECO WORLD DEVELOPMENT GROUP	37,743	5,963	204,548	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
UCHI TECHNOLOGIES BHD	13,346	5,285	181,279	テクノロジー・ハードウェアおよび機器
FOCUS POINT HOLDINGS BHD	43,469	3,673	125,990	ヘルスケア機器・サービス
IGB REAL ESTATE INVESTMENT T	28,993	5,508	188,951	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	141,286 8	39,511 -	1,355,265 <18.1%>
(タイ・・・タイ市場)		千タイバーツ		
BANGCHAK CORP PCL-NVDR	12,011	46,242	204,853	エネルギー
BANGKOK CHAIN HOSPITAL-NVDR	26,615	45,511	201,616	ヘルスケア機器・サービス
SABINA PCL-NVDR	20,600	48,822	216,281	耐久消費財・アパレル
WHA CORP PCL-NVDR	122,665	60,351	267,355	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
CHULARAT HOSPITAL PCL-NVDR	187,372	46,468	205,854	ヘルスケア機器・サービス
TQM ALPHA PCL-NVDR	16,157	44,835	198,622	保険
ICHITAN GROUP PCL-NVDR	21,251	35,914	159,099	食品・飲料・タバコ
EASTERN POLYMER GROUP-NVDR	57,695	29,135	129,072	素材
TAOKAENOI FOOD & MARKETING-R	55,001	54,450	241,217	食品・飲料・タバコ
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	519,367 9	411,732 -	1,823,973 <24.4%>

マニユライフ・ASEAN小型株式マザーファンド

銘柄	株数	期末		業種等
		評価額		
		外貨建金額	邦貨換算金額	
(フィリピン・・・フィリピン証券市場)	百株	千フィリピンペソ	千円	
METROPOLITAN BANK & TRUST	14,635	96,082	265,543	銀行
CENTURY PACIFIC FOOD INC	22,396	76,706	211,993	食品・飲料・タバコ
WILCON DEPOT INC	22,708	40,919	113,090	生活必需品流通・小売り
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	59,739 3	213,708 -	590,627 <7.9%>
(インドネシア・・・ジャカルタ市場)		千インドネシアルピア		
CIPUTRA DEVELOPMENT TBK PT	170,483	20,713,684	207,136	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
ULTRAJAYA MILK IND & TRADING	104,789	19,385,965	193,859	食品・飲料・タバコ
SELAMAT SEMPURNA PT	80,715	15,739,425	157,394	自動車・自動車部品
TOTAL BANGUN PERSADA	363,973	19,836,528	198,365	資本財
PAKUWON JATI TBK PT	310,093	12,155,645	121,556	エクイティ不動産投資信託 (REIT)
KALBE FARMA TBK PT	49,764	7,713,420	77,134	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
INDUSTRI JAMU DAN FARMASI SI	152,800	11,307,200	113,072	家庭用品・パーソナル用品
BLUE BIRD TBK PT	148,521	22,649,452	226,494	運輸
小計	株数・金額 銘柄数<比率>	1,381,138 8	129,501,321 -	1,295,013 <17.3%>
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	2,203,207 39	- -	7,161,243 <95.8%>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率です。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切り捨てております。

(注4) 業種は、G I C S (世界産業分類基準) に準じて分類していますが、一部当社の判断に基づいて分類することがあります。

■有価証券の貸付及び借入の状況 (2024年7月10日現在)

該当事項はありません。

■投資信託財産の構成

(2024年7月10日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
株	7,161,243	94.6
コール・ローン等、その他	408,604	5.4
投資信託財産総額	7,569,847	100.0

(注1) 金額の単位未満は切り捨てております。

(注2) 当期末における外貨建純資産 (7,432,801千円) の投資信託財産総額 (7,569,847千円) に対する比率は98.2%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、当期末における邦貨換算レートは、1米ドル=161.55円、1シンガポールドル=119.59円、1マレーシアリンギット=34.3007円、1タイバーツ=4.43円、1フィリピンペソ=2.7637円、1インドネシアルピア=0.01円です。

■資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	当 期 末 2024年7月10日
(A) 資 産	7,758,781,395円
コール・ローン等	359,167,212
株 式(評価額)	7,161,243,559
未 収 入 金	204,244,919
未 収 配 当 金	34,125,705
(B) 負 債	282,546,192
未 払 金	231,333,465
未 払 解 約 金	51,212,727
(C) 純 資 産 総 額(A-B)	7,476,235,203
元 本	6,982,503,244
次 期 繰 越 損 益 金	493,731,959
(D) 受 益 権 総 口 数	6,982,503,244口
1 万 口 当 た り 基 準 価 額(C/D)	10,707円

(注1) 当親ファンドの設定元本額は100,000円、期中追加設定元本額は7,218,506,611円、期中一部解約元本額は236,103,367円です。

(注2) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は以下の通りです。

マニュアル・ASEAN小型株式ファンド (適格機関投資家専用)
6,982,503,244円

(注3) 1口当たり純資産額は1.0707円です。

※当ファンドは監査対象ではありません。

お知らせ

◆約款変更

該当事項はありません。

◆運用体制の変更

該当事項はありません。

■損益の状況

項 目	当 期 自 2023年9月8日 至 2024年7月10日
(A) 配 当 等 収 益	211,910,554円
受 取 配 当 金	206,468,190
受 取 利 息	5,442,364
(B) 有 価 証 券 売 買 損 益	357,012,595
売 買 益	943,379,952
売 買 損	△586,367,357
(C) 信 託 報 酬 等	△ 11,533,553
(D) 当 期 損 益 金(A+B+C)	557,389,596
(E) 追 加 信 託 差 損 益 金	△ 52,493,615
(F) 解 約 差 損 益 金	△ 11,164,022
(G) 計 (D+E+F)	493,731,959
次 期 繰 越 損 益 金(G)	493,731,959

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 損益の状況の中で(F)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

マナー・リクイディティ・マザーファンド

第14期 運用状況のご報告

決算日：2024年7月17日

当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益の確保を図ることを目的として安定運用を行います。
主要投資対象	わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とします。
投資制限	株式および外貨建資産への投資は行いません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準 円	価 額		債券組入比率 %	債券先物比率 %	純資産総額 百万円
		騰	落率			
10期(2020年7月17日)	10,010		△0.1	94.6	—	142
11期(2021年7月19日)	10,004		△0.1	98.5	—	142
12期(2022年7月19日)	9,998		△0.1	80.0	—	329
13期(2023年7月18日)	9,992		△0.1	87.8	—	254
14期(2024年7月17日)	9,990		△0.0	81.9	—	303

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 当ファンドは、特定の指数を上回るまたは連動する成果を目指した運用を行っておりません。そのため、特定のベンチマークおよび参考指数を設けておりません。

(注) 債券先物比率＝買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

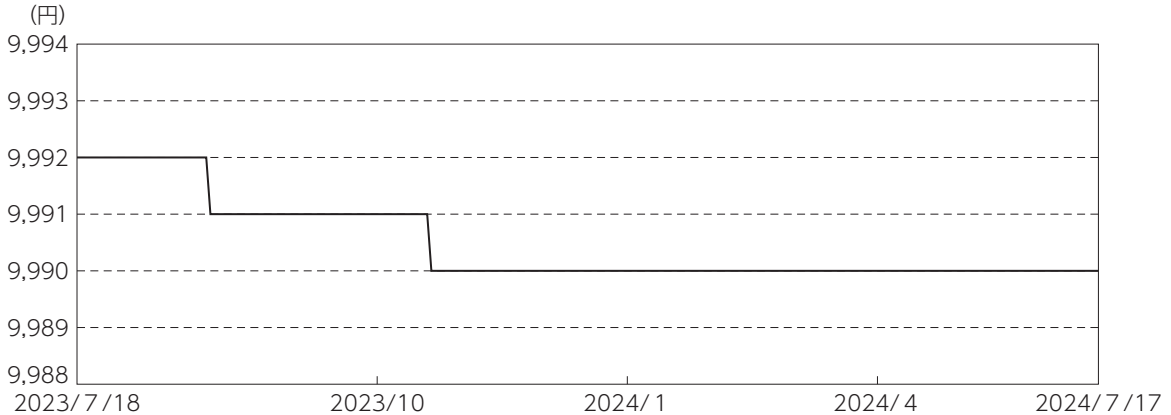
年 月 日	基 準 円	価 額		債券組入比率 %	債券先物比率 %
		騰	落率		
(期首) 2023年7月18日	9,992		—	87.8	—
7月末	9,992		0.0	85.9	—
8月末	9,992		0.0	81.9	—
9月末	9,991		△0.0	94.8	—
10月末	9,991		△0.0	96.1	—
11月末	9,990		△0.0	79.2	—
12月末	9,990		△0.0	89.6	—
2024年1月末	9,990		△0.0	77.0	—
2月末	9,990		△0.0	87.6	—
3月末	9,990		△0.0	78.2	—
4月末	9,990		△0.0	87.4	—
5月末	9,990		△0.0	84.2	—
6月末	9,990		△0.0	85.3	—
(期末) 2024年7月17日	9,990		△0.0	81.9	—

(注) 騰落率は期首比。

運用経過

期中の基準価額の推移

(2023年7月19日～2024年7月17日)



○基準価額の主な変動要因

当ファンドにおける主なプラス要因およびマイナス要因は以下の通りです。

(主なプラス要因)

- ・保有債券の利息収入を獲得したことがプラスに寄与しました。

(主なマイナス要因)

- ・日銀のマイナス金利政策により、主要投資対象である公社債および短期金融商品がマイナス利回りとなったことが影響しました。

投資環境

(2023年7月19日～2024年7月17日)

国内短期金融市場では、期初からマイナス圏で推移していた1年国債利回りは、日銀が2024年3月の金融政策決定会合において、マイナス金利政策の解除を決定したことから、2024年6月初旬には0.2%台前半に上昇しました。しかしその後は、早期の利上げ観測が後退したことから、1年国債利回りは0.1%台前半まで低下して期末を迎えました。

当ファンドのポートフォリオ

(2023年7月19日～2024年7月17日)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とした運用を行いました。当期間中は、国債および政府保証債を組み入れました。

当ファンドのベンチマークとの差異

(2023年7月19日～2024年7月17日)

当ファンドはベンチマークおよび参考指数がないため、本項目は記載していません。

今後の運用方針

(投資環境の見通し)

国内短期金融市場は、日銀による追加利上げ観測が残ることから、1年国債利回りには上昇圧力が掛かる展開を想定しています。

(運用方針)

わが国の公社債および短期金融商品を主要投資対象とし、安定した収益確保を目的に運用を行います。

○1万口当たりの費用明細

(2023年7月19日～2024年7月17日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) そ の 他 費 用 (そ の 他)	円 0 (0)	% 0.001 (0.001)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 その他は、金銭信託支払手数料
合 計	0	0.001	
期中の平均基準価額は、9,990円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額において基準価額は円未満切捨て、その他は各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年7月19日～2024年7月17日)

公社債

		買 付 額	売 付 額
国 内	国債証券	千円 24,993	千円 —
	特殊債券	417,081	— (416,000)

(注) 金額は受渡代金。（経過利子分は含まれておりません。）

(注) 単位未満は切捨て。

(注) () 内は償還等による増減分です。

○利害関係人との取引状況等

(2023年7月19日～2024年7月17日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年7月17日現在)

国内公社債

(A) 国内（邦貨建）公社債 種類別開示

区 分	当			期			末		
	額 面 金 額	評 価 額	組 入 比 率	うちBB格以下 組 入 比 率	残 存 期 間 別 組 入 比 率				
					5 年 以 上	2 年 以 上	2 年 未 満		
	千円	千円	%	%	%	%	%	%	
国 債 証 券	25,000 (25,000)	24,996 (24,996)	8.2 (8.2)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	8.2 (8.2)	
特 殊 債 券 (除 く 金 融 債)	223,000 (223,000)	223,205 (223,205)	73.7 (73.7)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	73.7 (73.7)	
合 計	248,000 (248,000)	248,201 (248,201)	81.9 (81.9)	— (—)	— (—)	— (—)	— (—)	81.9 (81.9)	

(注) () 内は非上場債券で内書きです。

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

(注) 評価については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(B) 国内（邦貨建）公社債 銘柄別開示

銘 柄	当		期		末
	利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日	
国債証券	%	千円	千円		
第1195回国庫短期証券	—	25,000	24,996	2024/11/20	
小 計		25,000	24,996		
特殊債券（除く金融債）					
第26回政府保証株式会社日本政策投資銀行社債	0.466	30,000	30,044	2024/12/12	
第222回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.601	35,000	35,008	2024/7/31	
第227回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.544	15,000	15,014	2024/9/30	
第229回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.539	20,000	20,025	2024/10/31	
第234回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.466	20,000	20,032	2024/12/27	
第236回政府保証日本高速道路保有・債務返済機構債券	0.32	20,000	20,025	2025/1/31	
第6回政府保証地方公共団体金融機構債券（8年）	0.001	20,000	19,999	2024/9/27	
第11回政府保証地方公共団体金融機構債券（4年）	0.001	20,000	19,998	2024/8/28	
第65回政府保証地方公共団体金融機構債券	0.539	43,000	43,057	2024/10/16	
小 計		223,000	223,205		
合 計		248,000	248,201		

(注) 額面・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2024年7月17日現在)

項 目	当		期		末
	評 価 額	比 率	評 価 額	比 率	
公 社 債	千円	%	千円	%	
コ ー ル ・ ロ ー ン 等 、 そ の 他	248,201	78.0	69,843	22.0	
投 資 信 託 財 産 総 額	318,044	100.0			

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年7月17日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	318,044,110
コール・ローン等	69,526,566
公社債(評価額)	248,201,954
未収利息	218,385
前払費用	97,205
(B) 負債	15,014,100
未払金	15,014,100
(C) 純資産総額(A-B)	303,030,010
元本	303,322,059
次期繰越損益金	△ 292,049
(D) 受益権総口数	303,322,059口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,990円

(注) 純資産総額が元本総額を下回っており、その差額は292,049円です。

(注) 計算期間末における1口当たりの純資産額は、0.9990円です。

(注) 当ファンドの期首元本額は254,668,510円、期中追加設定元本額は147,546,424円、期中一部解約元本額は98,892,875円です。

(注) 当親ファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額は、以下の通りです。

米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジなし)	118,777,376円
シン・インド割安成長株ファンド	83,383,392円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) ユーロコース	32,283,933円
アジア半導体関連フォーカスファンド (愛称 ライジング・セミコン・アジア)	29,529,530円
高成長ASEAN小型株式ファンド	14,713,581円
米国ネクストビジョンファンド (為替ヘッジあり)	9,398,480円
欧州ハイ・イールド債券オープン (毎月決算型) 円コース	7,683,998円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジなし)	3,442,714円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) ユーロコース	2,762,654円
欧州ハイ・イールド債券オープン (1年決算型) 円コース	1,001,407円
米国優先リートオープン (毎月決算型) (為替ヘッジあり)	344,994円

○損益の状況 (2023年7月19日～2024年7月17日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	1,295,437
受取利息	1,302,292
支払利息	△ 6,855
(B) 有価証券売買損益	△1,331,712
売買益	3,701
売買損	△1,335,413
(C) その他費用等	△ 2,138
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 38,413
(E) 前期繰越損益金	△ 203,047
(F) 追加信託差損益金	△ 146,424
(G) 解約差損益金	95,835
(H) 計(D+E+F+G)	△ 292,049
次期繰越損益金(H)	△ 292,049

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は、期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定した価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

該当事項はございません。